下北地域公共交通総合連携協議会

平成21年12月24日設置

概　要

少子高齢化社会、過疎化の進展に伴う、通勤、通学、通院など地域住民、交通弱者への対応、また、東北新幹線全線開業を控え、下北地域内の交流人口の増大が予想されることから、半島地域内でのバス、航路、鉄道、タクシーなど各種交通モードの効率的な連携による生活・観光両面にわたる移動利便性の向上について調査・検討を行う。

○地域公共交通の現況

・「路線バス」－　下北交通(株)、JRバス東北(株)
・「廃止路線代替バス」－（有)川内交通、(有)脇野沢交通
・「コミュニティバス」－　佐井村・下北交通(株)
・「航路」－　シィライン(株)、むつ湾フェリー(株)
・「鉄道」－　JR東日本(株)大湊線
・「タクシー」－　地域内　11事業者

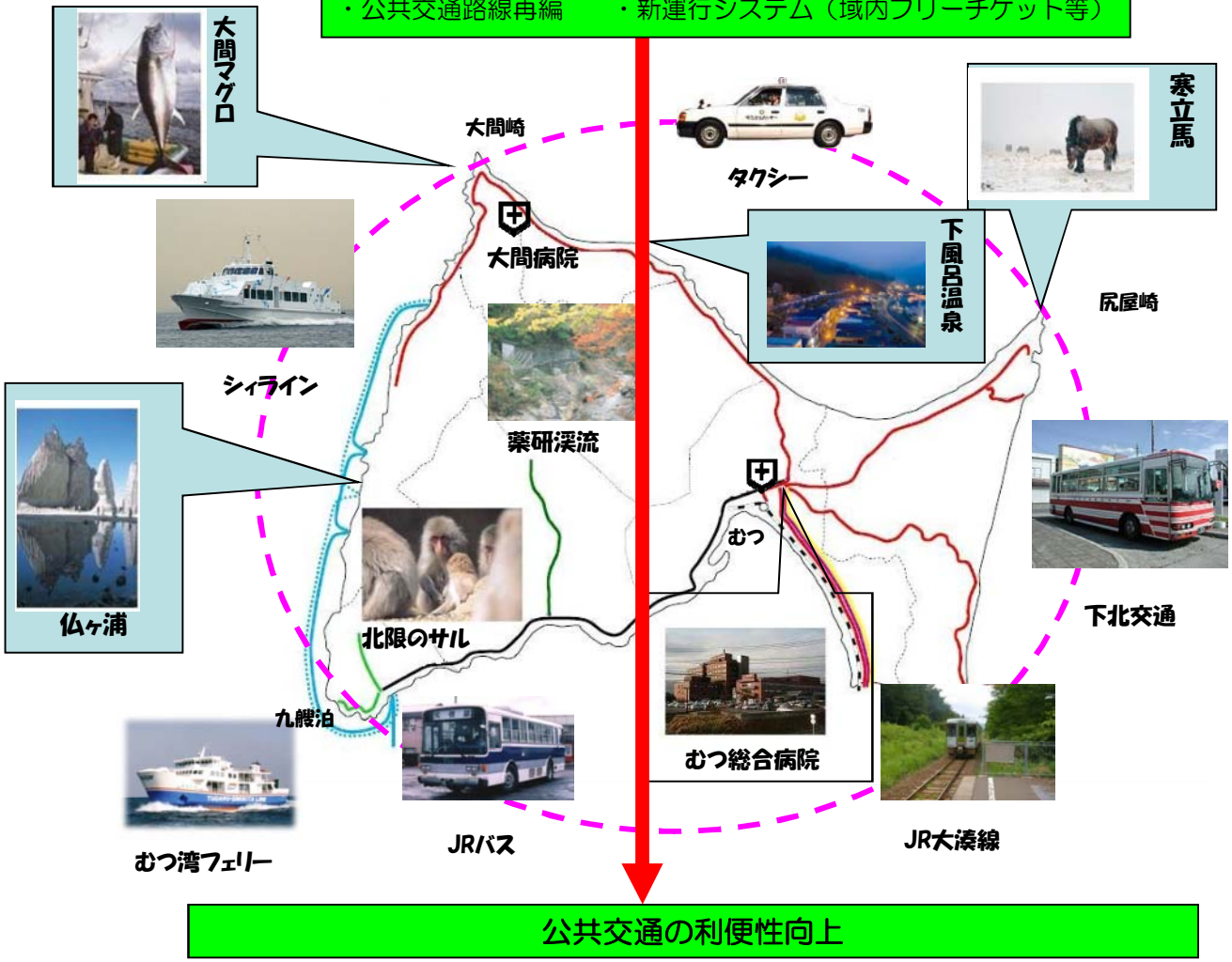
○地域公共交通の課題

・利用者数の減少
・地域内の移動利便性の向上
・各種交通モードの連携・環境整備

○調査の主な内容

・地域交通の現状調査
・バス、船舶等の利用者、交通事業者へのヒアリング調査
・移動実態アンケート調査
・観光実態調査

○地域公共交通総合連携計画の構想（案）

・公共交通のあり方と再生化・活性化方針
・公共交通路線の再編・新運行システム
・生活交通と観光交通の連携

生活交通と観光交通の連携
・公共交通路線再編　　・新運行システム（域内フリーチケット等）